

一般質問

産直施設や農産加工施設、「元氣なコミュニティづくり」に取組む営農集団や住民自治組織が増えています。経営の安定や内容の充実に向けて一層の指導を展開してまいります。また交流人口の増加にむけてグリーンツーリズムや、「子ども農村交流事業」にも積極的に取組んで参ります。



みてり産直（江刺区）

質問 「平泉の文化遺産」登録を機とする「奥州平泉（仮称）ナンバー」の創設に積極的に取組んでみてはいかがでしょうか伺います。

市長 ご当地ナンバーは過去（平成8年）に胆江地区としても取組み、誘致合戦や要請活動の経緯があります。ところが現在はご当地ナンバーの受付はひとまず終了し、

当面国は導入地での効果や利用者の評価を受け、改めて存続について判断することでした。よって市として具体的な導入時期を申し上げるのは難しいが「国の動向」を注視して取組みたい。ナンバーの名称を「奥州平泉」とすることについては確定したものではありませんが、過去の取組み経過からも「平泉」という名前もあり、関係市町との協議も含め、いづれ実践にむけて連携努力致します。

用排水路等のない地域での浄化槽対策について



みやけ まさかつ
三宅 正克
議員

質問 用排水路等のない地域に対する側溝整備の状況と今後の計画について伺います。

市長 浄化槽の排水のための側溝整備については行っていない。今後は、大きな集落単位等とまって設置の場合には浄化槽普及のためにも検討いたします。

質問 県は「地下浸透方式を認めるための指導要領」を示したが、奥州市の対応について伺います。

市長 県の指導要領に準じて進め



わかくさしもなかや ぎ せん
側溝整備が待たれる市道若草下中野起線

てまいります。

質問 地下浸透方式の内容と設置する場合の条件、制約が有るのかについて伺います。

市長 主な条件として、浄化槽は10人槽以下とし、浸透枡の設置についても大きさや深さ等ははじめ透水性、地下水脈等への影響をさせないために地下浸透方式が可能か否かの事前調査（調査費は個人負担）井戸から30m以上、隣の敷地から1・5m以上離す、日照が充分取れるか、風通しは良いか、雨水流入の恐れはないか等、10数項目の条件が有ります。

質問 浄化槽の設置申請から着工まで時間短縮の改善策が検討されているのか伺います。



久田前田中線予定地

市長 申請から着工までには、様々な段階の続きがあり結果として時間がかかっています。事務の改善策については関係機関とも時間短縮に向けて現在検討中です。

合併時の「住民サービスは高く、負担は低く」の約束を守る施策を



おいかわ よしお
及川 善男
議員

質問 「5市町村合併は、財政基盤を強化し『住民サービスは高く、負担は低く』するためだ」と住民に説明してきました。しかし、合併後2年経過したいま、市民の間